

2021年度臨時指導員資格（期限付き）取得の手続きについて

※所属協会＝所属都道府県協会

I 事前手続きについて

事前準備における都道府県協会と日本協会間での手続き

1 所属協会「変更届・交付申請」→JDBA「確定及び指示」

所属協会	JDBA事務局	所属協会
様式1及び様式2の提出	様式1及び様式2の受理 当該所属協会に臨時指導員資格の交付ができることを指示	日本協会からの指示を受理 受講希望者へ案内

II 申込手続きについて

受講申込から合格までは、受講者と都道府県協会間での手続き

1 受講者「申込」→所属協会「名簿作成」→JDBA「教材発送」

受講者	所属協会	JDBA事務局	所属協会	受講者
申込・教材費① 支払い	⇒ 名簿作成・提出	⇒ 教材・指定レポート用紙・払込取扱票発送	⇒ 受講者へ配布	⇒ レポート作成 [2へ]

2 受講者「レポート作成・提出」→所属協会「合否判定（一時承認）及び日本協会へ報告」

受講者	所属協会 事務局/指導委員会	JDBA事務局へ報告
⇒ レポート作成・提出 (期限厳守)	⇒ レポート確認・合否判定（一次承認） ※不備の場合は再提出の請求 ※合格者名簿提出 ※C級指導員養成講習会受講の確約をとる	⇒ 合格者名簿
		⇒ 受講者へ合否連絡 合格者は[3合格者の手続きへ]

❖ 所属協会が指定する期限までに提出してください。

合格後は、合格者とJDBA事務局間での手続き

3 合格者「臨時指導員資格申請(登録)」→JDBA「二次承認・会員証発行」→合格者「受取」

合格者	JDBA事務局	合格者
⇒ JDBAのHPメンバーサイトにて「個人会員申請(登録)」 +登録料②③振込	⇒ 入金額/メンバーサイト申請情報/合格者名簿を照合し、Web上の承認作業 ⇒ 会員証作成・発送	⇒ 会員証裏面の臨時指導員番号確認(⇒大会エントリー手続きが可能に)

❖ 登録料振込を確認し、二次承認後に発行・発送します。受取までには最低1週間を見込んでください。

❖ 全国大会におけるチーム役員パスには、指導員の顔写真画像データ・指導員番号を反映します。

III 教材・登録に係る費用及びレポートについて

1 教材と登録料について

	「教材費」明細	税込価格	支払
①	スポーツ指導者のための倫理ガイドライン(JSP0発行) + Feel Think Action (JDBA副会長 森浩美著)	¥ 1,047	申込時(所属協会へ)
	「登録料」明細	金額	振込(ゆうちょ銀行)
②	JDBA臨時指導員資格取得手数料	¥ 1,000	必須
③	JDBA個人会員登録料	¥ 1,000	他資格を持たない場合に必要

❖ ③の「JDBA個人会員登録料」については、公認審判員及び競技者として登録している場合は免除。

2 レポートについて

- ① の両教材を読み、自分の考えを300字程度にまとめて提出(指定レポート用紙を利用)

IV 手続き期日について

エントリー締め切り前までに、Ⅱ-3及びⅢ-2の「会員証の発行から受け取りまで」を完了する必要があります。余裕をもってレポートを提出してください。

V その他

- 2021年度臨時指導員資格取得者は、今年度春の全国大会予選会エントリーまでに必ずC級指導員養成講習会を受講すること。
- 指導員として不適切な指導等があった場合は、倫理規程に基づき厳正に処分する。